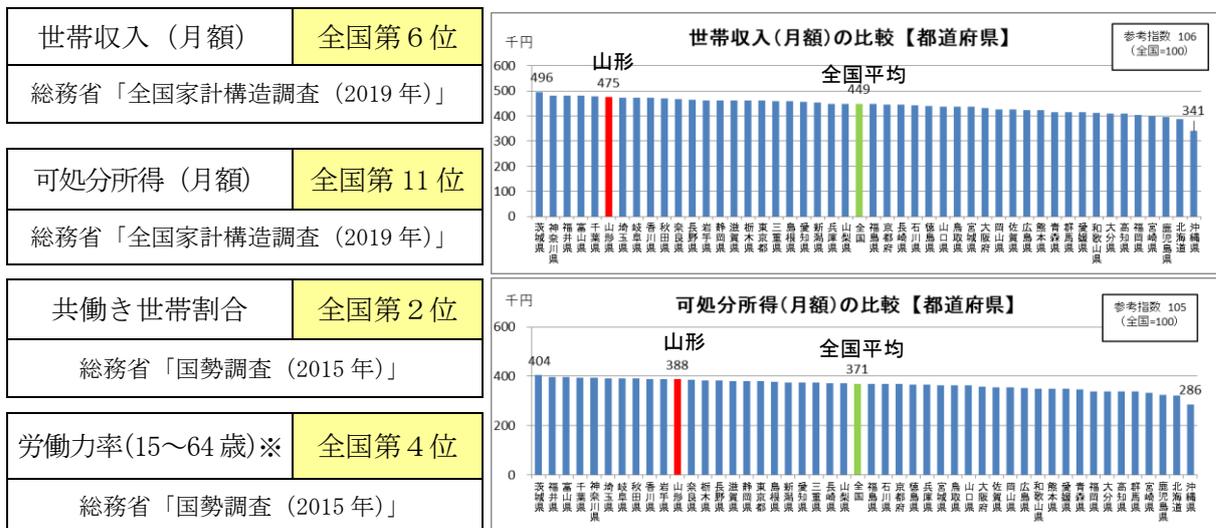


山形県における消費（コロナの影響と地域発展に向けたヒント）

1 山形県民の購買力 ～高い共働き率などを背景に、全国トップクラスの購買力～



※労働力率…15～64歳の労働力人口／15～64歳の県人口

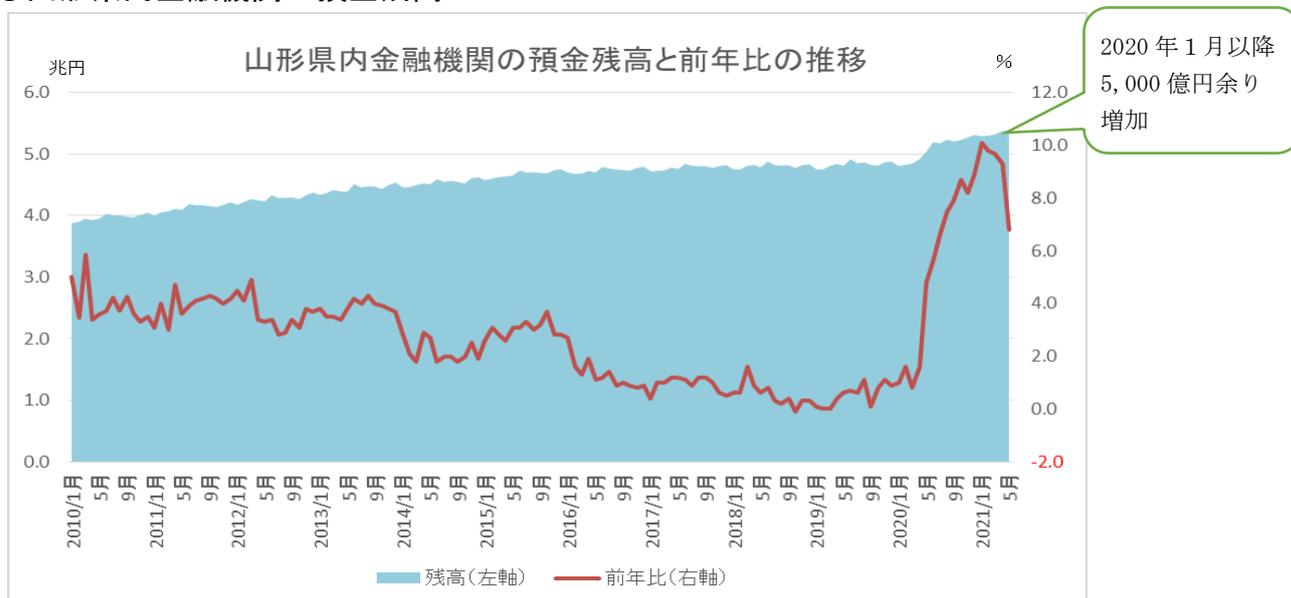
2 コロナ禍における消費動向（飲食・宿泊） ～消費減少で貯蓄が増加～

	2020	2015－2019 平均	増減
外食（食料）	126,330円	167,230円	△40,900円
宿泊料（教養・娯楽）	14,652円	25,774円	△11,122円
国内パック旅行費（教養・娯楽）	7,263円	34,975円	△27,712円
計	148,245円	227,979円	△79,734円

総務省「家計調査」より ※山形市の二人以上の世帯のデータ

仮に山形県内の全世帯支出が△8万円だとすると、消費の減少規模は約334億円
（世帯数41万7088世帯 … 総務省「2020年 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」より）

○山形県内金融機関の預金残高



日本銀行山形事務所資料より ※国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）、信用金庫の山形県内店舗を合計

